



平成 30 年 4 月 23 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 リ プ ロ セ ル  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 横 山 周 史  
(コード番号 : 4978)  
問 合 せ 先 経 営 管 理 部  
シニアマネージャー 吉村 美旋律  
(TEL. 045-475-3887)

### 株式会社 GenAhead Bio への戦略的出資に関するお知らせ

当社は本日、優れた遺伝子編集技術を保有するベンチャー企業である株式会社GenAhead Bio（神奈川県藤沢市、代表取締役社長 周郷司、以下、GenAhead社）が実施する第三者割当増資を引き受け、同社へ出資することを決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 出資の理由

GenAhead社は、遺伝子改変技術の専門家チームが設立したベンチャー企業です。

同社は、最先端のゲノム編集システム「CRISPR Cas9（クリスパー キャスナイン）」と独自の技術を組合せることにより、非常に高効率、かつ精度の高いゲノム編集を行うことが出来る技術を保有しております。



CRISPR Cas9は、特定の遺伝子の破壊や挿入をピンポイントで行うことの出来る画期的な技術であり、遺伝子を改変した様々な疾患モデル細胞による創薬研究への応用、および、患者の疾患遺伝子を修復する画期的な遺伝子療法などへの応用が大きく期待されています。一方、CRISPR Cas9技術を実用化するためには遺伝子改変の効率や精度などの技術課題が残っておりました。

GenAhead社は、新しい独自技術により、CRISPR Cas9の効率および精度を格段に向上させることで、目的の遺伝子を目的の部位にピンポイントで効率的に導入・破壊することに成功しております。本技術を用いることで、CRISPR Cas9の創薬応用や遺伝子治療分野での商業化利用を加速することを目指しております。

一方、リプロセルグループでは、最先端のRNAリプログラミング法を用いたiPS細胞受託サービスや患者から採取した細胞を用いた疾患iPS細胞の作製サービスを実施しております。今回のGenAhead社への戦略的出資を通じて、当社グループのヒトiPS細胞作製技術と、GenAhead社の世界最先端のゲノム編集技術を組合せた、新たな疾患モデル細胞の作製サービスの開始を計画しております。

リプロセルグループでは、多様化する顧客ニーズに対応できる体制を整えることで、競合他社との差別化をより一層図ってまいります。

## 2. 出資する会社の概要

(1) 名称	株式会社GenAhead Bio	
(2) 所在地	神奈川県藤沢市村岡東2-26-1 湘南ヘルスイノベーションパーク	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 周郷 司	
(4) 主な事業内容	ゲノム編集、核酸送達技術に基づく創薬支援と開発	
(5) 資本金	6,250千円	
(6) 設立年月日	2018年2月1日	
(7) 大株主及び持株比率	周郷 司 72% 吉松 美恵 28%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当なし
	人的関係	該当なし
	取引関係	該当なし
	関連当事者への該当状況	該当なし

(ご参考)

<GenAhead 社 代表取締役社長 周郷氏の略歴>

東京大学薬学部卒。博士号（薬学）取得。武田薬品工業株式会社にて 25 年間、G 蛋白質共役型受容体研究、核酸医薬研究、ゲノム編集研究に従事。その間、Alnylam Pharmaceuticals 社、客員研究員。2018 年 2 月に GenAhead 社を設立し、代表取締役社長に就任。

## 3. 出資の内容

GenAhead社が第三者割当増資により新株式を発行し、当社がこれを引き受けます。

## 4. 日程

平成30年4月23日 出資契約書および株主間契約書の締結

平成30年4月27日 出資金払込

## 5. 業績に与える影響

本件が当社の平成31年3月期連結業績に与える影響は軽微であります。将来的に公表すべき事項が発生した場合には、速やかに開示いたします。

以 上